

五領域に基づく支援プログラム
【放課後デイサービス】

放課後等デイサービス メイプル

～運営理念～

一人ひとりの個性を尊重する
笑顔になれる居場所の提供
子供の未来を考える

～ Maple の目指す療育～

五つのプログラム(五領域)体系を軸に、生きにくさを抱える子どもたちが
将来自立した生活を営む上で必要な訓練を行います
生活能力の向上、社会性の向上を促進するための場所を提供します

～営業時間～

平日(月曜日～金曜日) 9:30～17:00

土曜・祝日・長期休暇 9:30～16:30

～サービス提供時間～

児童発達支援	平日	9:30～12:30	*送迎サービス無
	土・祝日・長期休暇	9:30～16:30	*送迎サービス無
放課後等デイサービス	平日	13:30～17:00	*送迎サービス有
	土・祝日・長期休暇	9:30～16:30	*送迎サービス有

令和6年9月17日作成

【本人支援】

①健康・生活

★基本的な生活スキルの習得を目指します

- ・手洗い
- ・トイレトレーニング
- ・衣類の着脱
- ・食事のマナー
- ・身だしなみ

②運動・感覚

★楽しみながら全身を動かし、感覚の成長を養います

- ・リトミック
- ・サーキット
- ・体操・ダンス
- ・ムーブメント

③人間関係・社会性

★あいさつ、ルール、マナーなど社会生活で活躍するスキルを身に付けます

- ・親以外の大人(職員)や他児との関係づくり
- ・屋外遊びを通して社会のルールを学ぶ
- ・SST(ソーシャルスキル)トレーニング

④言語・コミュニケーション

★身振り、表情など個々の表出に合わせた支援を考えます

- ・文字、絵カード、サイン等のコミュニケーション手段の選択・活用
- ・終わりの会で活動を振り返り、言語を受容し表出を促す

⑤認知・行動

★情報を適切に処理し、コミュニケーションの難しさから生じる行動の予防方法を考えます

- ・イラスト、タイムスケジュール、タイマーの活用
- ・感覚遊びゲーム等を通し、危険な事安全な事への理解を日常生活の中から習得していけるよう促す

【家族支援】

①面談の実施

②子育て上の課題の聞き取りと必要な助言

③情報の共有と定期的な支援調整

【地域支援】

- ①医療機関・保健所・子供家庭支援センター等の専門機関との連携
- ②教育機関の関係者との連携
- ③保育所等訪問支援の実施

【移行支援】

- ①教育機関の関係者等との情報共有を行う機会を設ける
- ②移行先との支援方針・内容の共有
- ③児童の情報や保護者の意向等について移行先への伝達
- ④利用日数や時間等の調整

【主な行事等】

- ①避難訓練
施設内において地震を想定しての訓練、地域の避難場所への移動訓練 etc...
- ②季節に応じた様々な催し物
節分、ひな祭り、夏祭り、川遊び、紅葉狩り、クリスマス会 etc...
- ③いろいろな体験会
お買い物体験、外食体験、クッキング体験、プラネタリウム鑑賞 etc...

【職員の質の向上に資する取組】

- ①外部講師研修会
保護者・職員を対象とし、外部講師を招いて講習会を行うようにする
- ②研修会への参加
都や市で開催されている研修会へ、職員が一人年一回は参加するようにする

～ Maple 職員の取り組み～

私たちは常に目標を設定し、課題を明確にして、支援に取り組みます

検討を重ね、計画を立案し、計画を実行します

結果や成果を振り返り、支援力の向上を目指します